

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	花とハーブで町を彩る修景促進と薬香ハーブの普及推進事業
事業主体 (連絡先)	池田町 (池田町役場産業振興課農政係 塩原 TEL: 0261-62-3127)
事業区分	① 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,560,738円 (うち支援金: 1,308,000円)

事業内容

池田町は「花とハーブの里」づくりによるまちおこしを30年前より進めてきましたが、様々な要因から町民機運の低下が見られます。そこで改めて「花とハーブの里を」再ブランド化していく必要があります。

再ブランド化のための一事業として、四季折々に花やハーブの彩りや香りを楽しめるまちづくり、花とハーブの里らしい景観づくりを目指しました。

また、まずはそこに住む人の意識を更に向上させるため、花づくりやハーブの薬香を日常的に取り入れる事業を行いました。



【町民参加型植栽イベントの様子】

【目標・ねらい】

- ① 「花とハーブの里」らしいイメージづくり
- ② 住民意識向上を図る

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

① 花とハーブのある景観づくりを自主的活動とするボランティア団体「花とハーブの里サポータークラブ」の立ち上げは、景観は地域の文化や風土が作り出すことを考えると、大きな成果となりました。

② 植栽イベント、各種講演会・教室への参加人数は述べ300人をこえ、広く花とハーブの里再ブランド化の意識を伝えることができました。また、教育機関との連携をはかったことで町内の子供たちへも花とハーブの里の意識づけを行えたことは大きいととらえています。

※自己評価【B】

【理由】

実際的な修景促進へはつながりにくいものがあつたが、町民の自主的なボランティア組織の立ち上げ、これまでになかったハーブ関連の事業展開ができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

花とハーブを通じた地域ブランド化は、長期間の取り組みの結果生まれるものであり、本年度の取り組みやここから生まれた町民の興味関心や思いを大切に育んでいく取り組みが必要です。

自主的な活動を支援し、新たに芽生えた興味関心をのばすような事業を継続するとともに、花とハーブの里らしい景観づくりへつながる取り組みに継続して取り組みます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあつたが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある